REC NEWS LETTER

Vol.67

発行日：2012 年 6 月 26 日
Ryukoku Extension Center

お知らせ　REC コミュニティカレッジ特別講演会を開催します！



今回は文学部日本語日本文学科開設 20 周年記念と連携し、REC コミュニティカレッジ特別講演会を開催します。

今回のテーマは「近代日本と『源氏物語』」。「古典中の古典」といわれる『源氏物語』をとくに作者紫式部（と彼女の永遠のライバル清少納言）の「語られ方」に注目しながら、明治・大正期における『源氏物語』固有の存在感を探ります。ぜひご来場ください！

【講 師】安藤 徹（文学部教授）
【日 時】2012 年 7 月 26 日（木）13:30～15:00
【会 場】龍谷大学 アバンティ響都ホール
【料 金】REC 会員・教職員・学生／無料 一般／1,000 円
【申 込】電話（075-645-7892）またはホームページ（http://rec-ryukoku.jp/）からお申し込みいただけます。

お知らせ　龍谷講座、文学部臨床心理学科開設記念連携講座シリーズ「人とこころ」を開催しています。

2012 年度の龍谷講座はシリーズ「人とこころ」と題し、文学部臨床心理学科開設記念連携講座で 1 年間を通して全 7 回開催しています。臨床心理学科の教員による、臨床心理分野の講演。前期は 3 回にわたり開催し、合計で 427 人もの受講生が集まりました。

「子ども」や「障がい」、「高齢者」と世代・対象ともに幅広いテーマであり、一般の方々にとても身近で分かりやすく講演いただいています。引き続き後期も以下のスケジュールで開催予定です。ぜひご参加ください！

【日時及びテーマ・講師】

2012 年 10 月 6 日（土）「過保護・過干渉のすすめ-新しい親子関係を地域が支える-」
講　師：吉川 悟（文学部教授）

2012 年 10 月 13 日（土）『「支援」から「共生」へ-子育て支援と地域コミュニティ-』
講　師：滋野井 一博（文学部教授）

2012 年 12 月 15 日（土）「高齢者支援-家族と地域のかかわり-」
講　師：児玉 龍治（文学部准教授）

2012 年 12 月 22 日（土）「傾聴-聴いていると聴いているつもりのちがい -伏見区の事例から」
講　師：小正 浩徳（文学部講師）

【時　間】13:30～15:00（90 分）
【会　場】深草キャンパス 21 号館 6 階 604 教室
【定　員】200 名（無料・事前申し込み不要）
定員を超過した場合、入場できないこともございます。



ご報告　2012 年度 REC コミュニティカレッジ東京 2 シリーズ、全 7 回で合計 1,166 人の申し込み！



2012 年度 REC コミュニティカレッジ東京は、シリーズ「親鸞と浄土教」（全 4 回）と龍谷ミュージアム提供講座 シリーズ「仏教の来た道-シルクロード探検の旅-」（全 3 回）を実施しました。

龍谷ミュージアム提供講座は、昨年から明治大学との連携で明治大学リバティアカデミーにおいて開催。すべての講座で当初の定員を大幅に超える 150 名以上の申し込みがあり、合計 1,166 人の申込者となりました。（2012 年 6 月 22 日現在）東京においても REC コミュニティカレッジが浸透し、ニーズの高まりを肌で感じます。

後期は根強い人気のあるシリーズ「親鸞と浄土教」と滋賀県との連携講座を開催予定。ご期待ください！

ご報告　滋賀県との共同研究結果報告会「滋賀県の中小製造業の実態を探る！」を開催しました。

滋賀県における「中小企業の振興のための条例」制定に向けて、滋賀県内中小製造業の実態を把握するため、滋賀県（商工観光労働部商工政策課）と本学経済学部の松岡憲司教授、辻田素子准教授、木下信講師による共同研究を 2011 年度から継続して行っています。

去る 6 月 5 日（火）に、滋賀県庁にて、昨年度に実施した実態調査の報告会を開催しました。

滋賀県内自治体の商工担当者や経済団体、企業経営者ら約 60 名が参加。調査報告に併せて滋賀県からは産業振興の方策についても報告がなされ、参加者から積極的な質疑がなされました。

今年度においては、同調査の深化を行うと共に、県内地場産業や非製造業にもスポットを当てた企業ヒアリング等による調査を実施し、更なる実態の把握を行います。


会場の様子


木下講師


松岡教授


辻田准教授

お知らせ　福祉フォーラム第 10 回共生塾　障害者虐待防止法が大切にしたいこと ～障がいのある人やその家族と地域がつながる第一歩へ～

「障害者に対する虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（以下、「障害者虐待防止法」）が、今年 10 月 1 日に施行されることを受けて、第 10 回共生塾のテーマを「障害者虐待防止法が大切にしたいこと～障がいのある人やその家族と地域がつながる第一歩へ～」としました。

障がいのある人が、さまざまな虐待にあい、尊厳を奪われている現実は、あまり知られていません。今回の共生塾では、障害者虐待防止法が制定された背景や、法律の内容を知っていただき、障がいのある人が虐待されない社会づくりについて考えます。

また、障がいのある人への虐待を防止するためには、同時に虐待されている人への適切な対応や支援が必要であるため、関わる人々が日々の暮らしの中で、どのようにつながり、支え合うことができるのか、参加者とともに考えます。



【日　時】2012 年 7 月 7 日（土）講演：13:30～16:00
【講　師】越野　緑氏（やまびこ総合支援センター　相談員）
久保　厚子氏（滋賀県手をつなぐ育成会理事長、知的障がい者相談員）
藤宮　祐憲氏（東近江あんしんネットワーク　事務局）
竹下　育男氏（せせらぎ法律事務所　弁護士）
【コーディネーター】猪飼　立子氏（滋賀県社会福祉協議会）/　山田　容（社会学部准教授）
【参加費】無料　事前申込必要　REC 滋賀(内 7744 まで)
【会　場】龍谷大学瀬田キャンパス 3 号館 104 教室

7 月の REC 活動

7 月 1 日（日）福祉フォーラム第 9 回専門セミナー3 講
7 月 7 日（土）福祉フォーラム第 10 回共生塾
障害者虐待防止法が大切にしたいこと
7 月 14 日（土）龍谷ジュニアキャンパス「卓球教室」
7 月 20 日（金）夏休み子ども理科実験・工作教室受付開始
7 月 26 日（木）特別講演　近代日本と「源氏物語」
－紫式部と清少納言をめぐって－
7 月 28 日（土）龍谷ジュニアキャンパス　「TV 番組を作ってみよう」

REC NEWS LETTER　Vol.67
編集：ＲＥＣ事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

● ＲＥＣ滋　賀　ＲＥＣホール　（内線 7292）
● ＲＥＣ京　都　紫光館 5 階　（内線 6505）
● ＲＥＣ東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号（06-6748-8228）



REC NEWS LETTER は毎月発行。次回は７月２５日頃発行します。
★バックナンバーは龍谷大学 HP→教職員向けサイト→REC 京都サイトをご覧ください。